

左頁

## 目次

①『新・やまと物語』の題目

4

まえがき

序論

この物語の主張  
系譜

荒筋

『日本書紀』の記載におけるかくれた約束事

第1卷

新・やまと物語

第一編 神代  
第一章 天地開闢  
第二章 激動の黎明期

第三章 極東地域にみられる各種文化についての  
考察

第四章 北九州・中国・近畿地方の遺跡が語る激  
変の時代

第五章 東西二つの文化圏の対立（当初の弥生人  
と箕子の対立）

（以下、インターネット）第3卷

第六章 太伯の後  
第七章 倭国創建（会稽の東治から東遷。箕子國  
内の極南界に倭奴國を建国）  
第八章 垂仁天皇（五七年、極南界の倭奴國、後  
漢へ朝貢）  
第九章 景行天皇（一〇七年、倭奴國、後漢へ朝  
貢）  
第十章 成務天皇（倭國大乱。倭國、北九州・  
山口地方に三十余国を置く）  
第十一章 仲哀天皇  
第十二章 神功皇后（息長足姫尊）  
第十三章 三国鼎立

5

（出版者）第2卷

新・やまと物語

第一編 神代  
第一章 天地開闢  
第二章 激動の黎明期

第三章 極東地域にみられる各種文化についての  
考察

第四章 北九州・中国・近畿地方の遺跡が語る激  
変の時代

第五章 東西二つの文化圏の対立（当初の弥生人  
と箕子の対立）

第4卷

第六章 洛陽の変遷の歴史  
第七章 衛氏朝鮮以後の朝鮮半島の歴史  
第八章 洛陽の都  
第九章 倭國北辺の国々  
第十章 帰途  
第十一章 単位  
第十二章 新王城

第十四章 洛陽の都  
第十五章 衛氏朝鮮以後の朝鮮半島の歴史  
第十六章 景初三年春  
第十七章 魏國への旅立ち  
第十八章 洛陽の都  
第十九章 倭國北辺の国々  
第二十章 帰途  
第二十一章 新王城

13

第5卷

第6卷

第一章 住吉の客人  
第二章 倭王に拝假す  
第三章 畏國を延しての倭國での日々  
第四章 冬至の祭（新嘗祭）  
第五章 倭國の文化  
第六章 玉匣  
第七章 邪馬台國に現出した洛陽城  
第八章 龍神の誓  
第九章 相剋  
第十章 梯僕の安否をたずねて  
第十一章 日御子の哀しみ・そして死（径百余歩の  
塚の内へお隠れになる）  
第十二章 梯僕の儀式（殉葬する者、奴婢百余人）  
第十三章 千餘人の戦死者を出した内乱  
第十四章 惡阻の儀式（斎葬する者、奴婢百余人）  
第十五章 東海の島の奇妙な習俗  
第十六章 天石窟の儀式（年齢と地位と名前を受け  
継いで出生する襲名の儀式）  
第十七章 女王認知の儀式（大嘗祭）  
第十八章 素戔鳴の偉業  
第十九章 倭國の女王田心姫  
第二十章 応神天皇（上）

第二十一章 朝鮮半島の歴史  
第二十二章 応神天皇（中）  
第二十三章 東の拘奴國壞滅（中國地方平定）  
第二十四章 第二期共立時代（大雀命・宇遲能和紀  
母國『出雲國』の國譲り（近畿地方を譲り受ける）  
第二十五章 謎の世紀『五世紀』  
第二十六章 応神天皇（下）  
第二十七章 近畿地方の古墳  
第二十八章 墳輪  
第二十九章 隠された二朝時代の概要（第一期二朝時  
代・第二期二朝時代の経緯のあらまし）  
第三十章 乎富等大公王（後の繼体天皇）の出自に  
ついて（共治國家」「共治天下」を望む遺詔）

第五十六章 (天上國九州の天皇) 総体天皇  
第五十七章 (日辺日本國の天皇) 清寧天皇 (白髪武)

廣國押稚日本根子天皇)

第五十八章 飯豊天皇

第五十九章 顯宗天皇

第六十章 仁賢天皇

第六十一章 武烈天皇 (仁徳系の王統最後の天皇)

第六十二章 時代の圧縮

第六十三章 第一期一朝時代の終焉

第六十四章 第二期一朝時代の幕開け

第六十五章 鈦明天皇 (天國排開廣庭天皇)

第六十六章 敏達天皇

第六十七章 用明天皇

第六十八章 崇峻天皇 (朕が嫌いとおもふ所の人を断らむ)

第六十九章 駿明天皇 (天國排開廣庭天皇)

第七十章 推古朝の寺院・仏像

第三編 日本の歴史改編、そしてその後 [推古朝]

現代

第六十九章 第三期二朝時代 (天上國の推古天皇・日

辺日本の等与刀弥々大王)

第七十章 推古朝の寺院・仏像

第七十一章 阿蘇山隋の文帝、所司をして倭國の風俗を訪わしむ

第七十二章 に二の君非ず

皇太子麿戸豊聰耳皇子

第七十三章 金人の夢告

太子の苦惱

聖德太子の薨去

第七十四章 蘇我馬子の死、そして推古天皇の崩御

第七十五章

第七十六章

第七十七章

第七十八章

第七十九章

第八十章

第八十一章

第八十二章

第八十三章

第八十四章

第八十五章

第八十六章

第八十七章

第八十八章

第八十九章

第九十章

第九十一章 平安時代 (下)

第九十二章 南北朝時代 (一朝時代)

第九十三章 戰国時代

第九十四章 近世 (安土・桃山・江戸時代)

第九十五章 小野小町

第九十六章 平安時代 (上)

第九十七章 南北朝時代 (一朝時代)

第九十八章 戰国時代

第九十九章 近世 (安土・桃山・江戸時代)

第一百章 現代及び未来

あとがき

追加資料

『七國神社由緒記』

『肥後國山本郡正院郷小野里小町略縁起』

千文表

『図・表・写真図版索引』

②『新・やまと物語』第二卷の目録

追加資料と、  
頭を削える

新・やまと物語

第三編 日本の歴史改編、そしてその後 [推古朝]

現代

第九十四章 平安時代 (上)

第九十五章 小野小町